

RCEP署名に関する会頭コメント

地域的な包括的経済連携（RCEP）協定が署名され、世界のおよそ3割を占める巨大な自由貿易圏構想の実現に向けて前進したことを歓迎したい。

コロナ禍により国際的な投資や貿易が縮小する中、多角的な自由貿易を推進することは、外需を取り込むことで持続的な経済成長を図る日本にとって重要である。

特にアジア諸国とのつながりが強い京都企業にとって、近隣のアジア企業と相互協力関係を築き、より広域的なサプライチェーンの確立や、京都独自の製品や製品の輸出拡大など、ビジネスチャンスが大きく広がることを期待している。

令和2年11月16日

京都商工会議所
会頭 塚本能交